

令和6年度 県立特別支援学校(知的障害)教育課程表

高等部 本科 普通科 《単一障害学級用》

兵庫県立あわじ特別支援学校

区 分		コ ー ス	Ⅰコース			Ⅱコース		
		学 年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
教科別の指導	各教科	国 語	70 (35)	70 (35)	70 (35)	(30)	(30)	(30)
		社 会	(30)	(30)	(30)	(25)	(25)	(25)
		数 学	70 (45)	70 (45)	70 (45)	(30)	(30)	(30)
		理 科	(30)	(30)	(30)	(25)	(25)	(25)
		音 楽	70	70	70	70	70	70
		美 術	70	70	70	70	70	70
		保健体育	105	105	105	70	70	70
		職 業*	(140)	(140)	(140)	(65)	(65)	(65)
		家 庭	70	70	70	70	70	70
		(外国語)	-	-	-	-	-	-
		(情報)	-	-	-	-	-	-
道 徳 科		12 (23)	12 (23)	12 (23)	(35)	(35)	(35)	
特別活動	ホームルーム	70 (105)	70 (105)	70 (105)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	
自 立 活 動		35 (35)	35 (35)	35 (35)	258(162)	258(162)	258(162)	
各教科等を合わせた指導	遊びの指導	-	-	-	-	-	-	
	日常生活の指導	163	163	163	115	115	115	
	生活単元学習	70	70	70	82	82	82	
	作業学習*	210	210	210	210	210	210	
総合的な探究の時間		35	35	35	35	35	35	
年間総授業時数計		1050	1050	1050	1050	1050	1050	
週当たり授業時数		30	30	30	30	30	30	
始業・終業時刻等		始業 8時 50分			終業 15時 00分 (水曜日14時 05分)			
<p>教育課程編成上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ⅰコースは「就労を目指し、自立と社会参加に向けた学習を行う」ことを想定し、Ⅱコースは「自己の特性と向き合いながら、日常生活における生活力の向上」を想定して教育課程を編成した。 ・道徳教育の一層の推進のため、Ⅰコースについて単独教科として道徳を設定する。 ・外部人材参画の授業検討会及び職員研修、系統的・段階的作業学習に取り組み、専門家からの助言などをもとに認定資格(ビルクリーニング、喫茶サービス、物流・品出し、パソコン)の単元を作業学習に位置づけて職業科の中で実施する。 ・合わせた指導の教科・領域をより一層意識して、学習活動が展開できるよう合わせる教科等の配分を組みなおした。 ・()は各教科等を合わせて指導する。 								

※喫茶サービス、ビルクリーニング、物流・品出し及びパソコンの単元を教育課程に適切に位置付け、位置付けた教科等が分かるように教育課程表の各教科等の名称の後に「*」をつけること。

令和6年度 県立特別支援学校（知的障害）教育課程表

高等部 本科 普通科 《重複障害学級用》

兵庫県立あわじ特別支援学校

区 分	コ ー ス	Ⅰコース			Ⅱコース			
		学 年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
教科別の指導	各教科	国 語	70 (35)	70 (35)	70 (35)	(30)	(30)	(30)
		社 会	(30)	(30)	(30)	(25)	(25)	(25)
		数 学	70 (45)	70 (45)	70 (45)	(30)	(30)	(30)
		理 科	(30)	(30)	(30)	(25)	(25)	(25)
		音 楽	70	70	70	70	70	70
		美 術	70	70	70	70	70	70
		保健体育	105	105	105	70	70	70
		職 業*	(140)	(140)	(140)	(65)	(65)	(65)
		家 庭	70	70	70	70	70	70
		(外国語)	-	-	-	-	-	-
		(情報)	-	-	-	-	-	-
道 徳 科		12 (23)	12 (23)	12 (23)	(35)	(35)	(35)	
特別活動	ホームルーム	70 (105)	70 (105)	70 (105)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	
自 立 活 動		35 (35)	35 (35)	35 (35)	258(162)	258(162)	258(162)	
各教科等 を 合 わ せ た 指 導 を	遊びの指導	-	-	-	-	-	-	
	日常生活の指導	163	163	163	115	115	115	
	生活単元学習	70	70	70	82	82	82	
	作業学習*	210	210	210	210	210	210	
総合的な探究の時間		35	35	35	35	35	35	
年間総授業時数計		1050	1050	1050	1050	1050	1050	
週当たり授業時数		30	30	30	30	30	30	
始業・終業時刻等		始業 8時 50分 終業 15時 00分 (水曜日 14時 05分)						

教育課程編成上の留意点

- ・Ⅰコースは「就労を目指し、自立と社会参加に向けた学習を行う」ことを想定し、Ⅱコースは「自己の特性と向き合いながら、日常生活における生活力の向上」を想定して教育課程を編成した。
- ・道徳教育の一層の推進のため、Ⅰコースについて単独教科として道徳を設定する。
- ・外部人材参画の授業検討会及び職員研修、系統的・段階的作業学習に取り組み、専門家からの助言などをもとに認定資格（ビルクリーニング、喫茶サービス、物流・品出し、パソコン）の単元を作業学習に位置づけて職業科の中で実施する。
- ・合わせた指導の教科・領域をより一層意識して、学習活動が展開できるよう合わせる教科等の配分を組みなおした。
- ・（ ）は各教科等を合わせて指導する。

※喫茶サービス、ビルクリーニング、物流・品出し及びパソコンの単元を教育課程に適切に位置付け、位置付けた教科等が分かるように教育課程表の各教科等の名称の後に「*」をつけること。